

屋外Ⅱ類・Ⅰ類対応 シート



図1

特許取得製品

- 特長1** 屋外Ⅱ類・Ⅰ類対応の蓄光シート ※図1
(特許第 4130939号)
- 特長2** 柔軟性・耐水性に優れたシートタイプ ※図2
- 特長3** 既設標識への貼り替えにも最適!! ※図3
- 特長4** 緊急防災・減災事業債対象製品



図2

図3

—— 励起停止後 720分後のりん光輝度 ——
試験機関：一般財団法人 日本塗料検査協会

	α-FLASH アルファフラッシュ	JIS Z 9098 規格値
Ⅱ類	15mcd/m²	10mcd/m ²
Ⅰ類	6mcd/m²	3mcd/m ²

既に設置している表示板等の板面をシールで貼り替える方法

1. 既存表示板(設置から2~3年程度※)の貼り替え

既に設置している表示板等の板面(表示面)については、設置後2~3年程度の場合、以下のような方法で粘着シートを使って貼り替えることができる。

- 表示内容粘着シートやラミネートフィルムは、屋外耐候性※の有する材料を選定すること
- ※屋外耐候性は、材質証明をしているもの。10年程度持つ材料もある。
- 材料は、一般的に再帰性反射シート、屋外用蓄光材や白塩ビシートなどがある。
- 設置後数年程度であっても表示面に粉吹きやひび割れ等の劣化がある場合は、以下の方法での貼り替え方法を検討する。



2. 既存表示板(設置から4年以上経過)の貼り替え

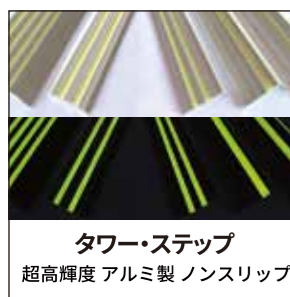
設置後4年以上経過しているものや、表示板が切り文字による表示の場合は、以下の方法で貼り替えることができる。

- 低発泡塩ビ板(板厚1~3mm程度)を表示面に貼り付ける。既存表示板への貼り付けは、屋外用接着剤と屋外用 両面テープの併用接着が可能。
- この方法は、熟練した技術のない者でも容易に貼り替え作業が可能。



※内閣府 平成28年3月23日発表 「災害種別図記号による避難場所表示の標準化の取組に関する通知について」 原文のまま

その他製品情報



製造元

ETI エルティアイ株式会社

エルティアイ

検索

販売店

屋外Ⅱ類・Ⅰ類

JIS Z 9097・9098 対応 屋外用高輝度蓄光式誘導標識

アルファ・シャインプレート

緊急防災・減災事業債 対象製品

耐候性に優れたアクリル樹脂(PMMA)使用



屋外用 超高輝度 アルミ製 蓄光式誘導標識【アクリル樹脂(PMMA)使用】

アルファ・シャインプレート

昼間



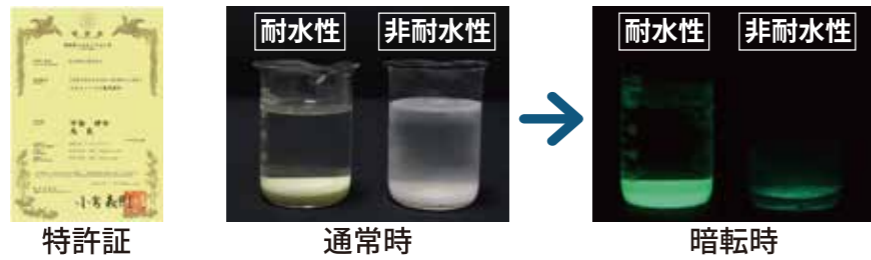
夜間



3つの特長

特長1 耐水性蓄光原料を使用

屋外での長期間使用を目的に開発した、極めて耐水性に優れた蓄光原料を使用しております。(特許第5967787号)



特長2 10年後も屋外Ⅱ類の明るさを保持

2000時間(10年相当)耐候性試験で720分後(12時間)も**13mcd/m²以上!**

特長3 防災・減災事業債 対応品

緊急防災・減災事業債の詳細については総務省のHPへ
<http://ur0.work/BkQb>

公的試験データ

—— 励起停止後 720分後のりん光輝度 ——
試験機関: 一般財団法人 日本塗料検査協会

	アルファ・シャインプレート	JIS Z 9098 規格値
Ⅱ類	15mcd/m²	10mcd/m ²
Ⅰ類	6mcd/m²	3mcd/m ²

製品情報

	屋外Ⅱ類	屋外Ⅰ類
720分後のりん光輝度	15mcd/m²	6mcd/m²
蓄光部厚み	1.3mm ± 0.2mm	1.0mm ± 0.2mm
トップコート/材質	傷防止硬質加工 超耐候性トップコート	
アルミ基材部厚み	1mm厚(2mm厚まで対応可)	
蓄光部分素材/種類	アクリル樹脂(PMMA)+蓄光顔料	
発光色	グリーン(ブルー発光も可能)	
印刷	フルカラー対応 その他(角R加工も可能)	
設置仕様	四隅穴あけ加工 有/無 および 裏面粘着 有/無	

720分後のりん光輝度は、一般財団法人 日本塗料検査協会において測定した結果であり、保証値ではありません。

公益社団法人 日本保安用品協会
一般社団法人 日本標識工業会 推奨

JIS Z 9098 (災害種別避難誘導標識システム)、
JIS Z 9097 (津波避難誘導標識システム)に基づく
自立式及び壁面に設置する場合の試験項目

JIS Z 9096より

耐候性	耐衝撃性
耐水性	耐燃性
耐湿性	耐拭取り性
表面印刷の付着性	耐薬品性
耐汚染性	耐食性
蓄光材料の昼間の色	蓄光材料のりん光輝度

※自立式で設置する標識には、耐摩耗性、滑り抵抗は必要とされておりません。

※詳しくは内閣府ホームページをご覧ください。
URL:<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/zukigo/>

自立式タイプ

製品構成図

蓄光 PMMA | アルミ(1mm~2mm)

※取り付け方法: ビス、リブ他

参考サイズ

サイズ
W1300mm × H1000mm
W900mm × H600mm
W400mm × H600mm
W300mm × H300mm

壁面取り付けタイプ

製品構成図

蓄光 PMMA | ビス穴加工 | アルミ(1mm~2mm)

参考サイズ

サイズ
W1300mm × H1000mm
W900mm × H600mm
W400mm × H600mm
W300mm × H300mm

新規格 JIS Z 9098にも対応

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、全国的に標準化された図記号が用いられることが望ましいことから、新規格JIS Z 9098(災害種別避難誘導標識システム)が制定されました。



※ 図記号のみ蓄光の場合は外枠が必要です。標識全面蓄光の場合は外枠は不要です。

採用実例

■宮城県気仙沼市 ■新潟県出雲崎町 ■高知県黒潮町(約500カ所) ■徳島県津波避難タワー



■その他採用実例 岩手県釜石市、新潟県村上市、京都府長岡京市、滋賀県彦根市、愛媛県鬼北町、徳島県阿南市、沖縄県八重瀬町、青森県東通原子力発電所 他